

TICKET

	前売	当日
映画1回券	1,000円	1,500円
映画通し券	3,000円	4,000円
ライブ	2,000円	2,500円

※中高生半額、小学生以下無料
 ※映画通し券にはライブ、ワークショップは含まれません。
 ※映画券の半券を提示すると、ライブが前売り料金になります。

宿泊施設

新内周辺

- トムラ登山学校レイク・イン ☎01566-5-2141
- サホロリゾートホテル ☎01566-4-7111

※上記の施設は映画祭特別価格にて宿泊することができます。

- 葉草温泉ホテルかりから ☎01566-4-5956
- YORKSHIRE FARM ☎01566-4-4948
- ヴィレッジ432 ☎01566-4-4320
- ウエスタンビレッジサホロ ☎01566-4-4111

新得町中心部

- 新得旅館 ☎01566-4-5714
- 宮城屋旅館 ☎01566-4-5058
- 民宿サホロハウス ☎01566-4-5800
- 新得温泉ホテル ☎01566-4-5837

東大雪

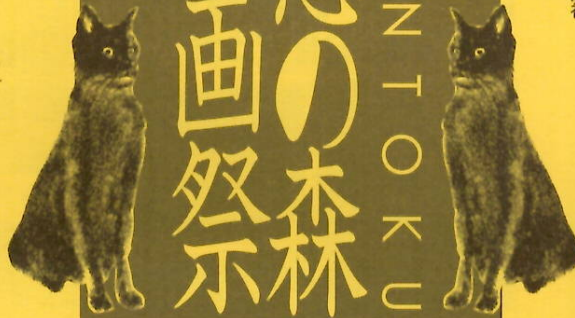
- 国民宿舎東大雪荘 ☎01566-5-3021

新内ホール前広場でテントを張ることができます。



<http://kuusunomori.com/>

第十回 穴工相心の森林映画祭



2005 6月23(木) ↓ 26(日)

◎場所：新得町・新内ホール

「お問い合わせ」SHINTOKU空想の森映画祭事務局

TEL.FAX 01566.4.3923

期間中のお問い合わせは新内ホールへ 01566.4.3161

夢みることから始まった十年。
 ここから始まる希望がきつとあるはずだ。

主催：SHINTOKU空想の森映画祭実行委員会、北海道新聞社
 共催：(財)北海道文化財団
 後援：北海道、北海道教育委員会、新得町、新得町教育委員会



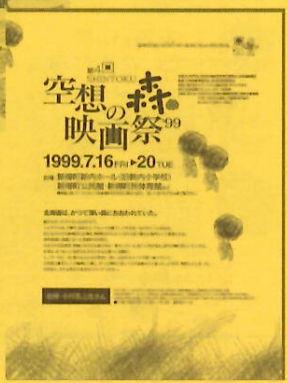
【第1回映画祭パンフレット】1996年



【第2回】1997年



【第3回】1998年

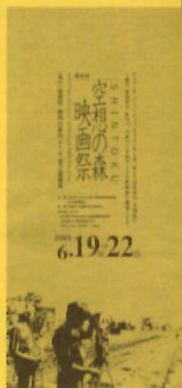


【第4回】1999年

ゴミの削減にご協力を。
 期間中は会場に塵合が出ます。
 ゴミを少なくするために
 コップなど自分のものなるべく持って来て下さい。



【第9回】2004年



【第8回】2003年



【第7回】2002年



【第6回】2001年



【第5回】2000年

Time Schedule



Free 入場無料 屋外でのイベント

23日	19:00~Opening PARTY 10周年をスライド写真と16ミリフィルムで振り返る。招待作品「熊野」を上映。
	10:00~11:30 「十勝映像の記憶 プログラム(A)」 C 1
	12:00~12:45 ドキュメンタリー映画「空想の森」撮影報告 Free
24日	13:15~15:05 「センス・オブ・ワンダー」 C 2
	15:30~17:30 地球村企画「オビニオンズ」 Free
	18:00~19:30 講演「東アジアの平和を考える」 Free キム・ヨンハン
25日	20:00~22:00 「Marines Go Home」 C 8
	10:00~11:30 「十勝映像の記憶 プログラム(B)」 C 1
	10:00~13:30 アニメーションワークショップ 「町に飛び出してアニメーションを作ろう！」
Work shop	13:00~16:00 映像ワークショップ 「あなたも映画監督！」
	12:20~13:30 「祈りの踊り」 C 3
	14:00~15:00 特集・自然とアニメーション
Lecture	14:00~15:00 講演「21世紀をどう生きるか」 Free 宮崎 望
	15:30~16:30 桜げ銭歌迎 大道芸人ギリヤーク尼ヶ崎の舞踏 Free
	17:30~19:00 ライブ「あがた森魚with田口昌由」
Dance	20:00~21:40 野外上映 「ゴジラ」(第1作) C 5
	22:00~24:10 野外上映 「モーターサイクルダイアリーズ」 C 6
	24:15~ レイトショー「兵隊やくざ」他 Free
Live	9:30~12:00 北海道映画サミット 「地域で映画を作る! 映画を楽しむ!」 C 7 特別上映「ラ・リズイエール」
	12:30~13:30 桜げ銭歌迎 大道芸人ギリヤーク尼ヶ崎の舞踏
	14:00~15:50 「タイムグラバあちゃん」 C 9
Dance	16:20~16:50 びびんちよライブ Free
	17:00~18:30 アフリカンパーカッションライブ 「N'DANA」
	19:00~さよなら PARTY 参加費1,000円 食事とワンドリンク付

Cinema

映画1回券・前売1,000円(当日1,500円)

OpeningParty 招待作品

「熊野~不死の国の物語~」



23日 20:00~21:15

製作:NHK
1999年・日本・
DVD・74分

熊野三千六百峰といわれる山々の巖を縫ってゆく巡礼の道、海のかなたの浄土へと誘う捕陀落の道。現代人にとっての癒しと再生のテーマを紡ぎ出してゆく。

C 1 24日 25日 共に10:00~11:30

「十勝映像の記憶 プログラム(A)・(B)」

日本・各作品5~16分・8mm
昭和30~40年代、十勝に8mm映画に情熱を燃やす映像作家達がいた。今なお輝きを失わない作品群を作家自らが解説、上映する。

24日 10:00~11:30
プログラム(A)
「学舎(まなびや)は今」宗像義人
「'80我が家の10大ニュース」佐々木健
「米」川野勇助
「ある日曜日」駒井幸洋
「アイヌの挽歌」東常念

25日 10:00~11:30
プログラム(B)
「北国のお父さん」東常念
「雪のある春」東常念
「花と蒸気機関車」東常念
「海の詩」山田政一
「若者たち」「カニの家」入江義人



「北国のお父さん」 「米」

C 2 「センス・オブ・ワンダー」 ~レイチェル・カーソンの贈り物~



24日 13:15~15:05

監督:小泉修吉
2001年・日本・
107分・16mm・カラー

化学物質が環境に与える影響にいち早く警鐘を鳴らしたレイチェル・カーソン。メイン州の自然と共に伝える彼女から21世紀への最後のメッセージ。

C 3 「祈りの踊り」



25日 12:20~13:30

制作、監督、主演:
ギリヤーク尼ヶ崎
1997年・日本・
70分・16mm・カラー

大道芸生活30年の集大成として自ら監督したこの記録映画は世界各地で上映され好評を得る。

C 4 25日 14:00~15:00

特集「自然とアニメーション」

(作品解説:アニメーション作家 相原信洋)
自然をモチーフにした世界のアニメーション作品を特集。

- ①「STONE」
監督:相原信洋(1974年・日本・10分)
- ②「クラック」
監督:フレデリック・バック(1981年・カナダ・15分)
- ③「雪深い山国」
監督:ベルナルド・バラッショス(1989年・フランス・11分)
- ④「ヴィレッジ」
監督:マーク・ペーカー(1994年・イギリス・15分)
- ⑤「地の涯で生きるもの」
監督:コンスタンテ・プロンゼット(1999年・イギリス・8分)

C 5 「ゴジラ」(第1作)



防寒対策を
お忘れずに
野外上映

25日 20:00~21:40

監督、脚本:
本多猪四郎
特撮:円谷英二
1954年・日本・
98分・35mm・白黒

東宝特撮映画の黄金トリオによる日本初の特撮怪獣映画。国内外に多大な影響を与えた記念碑的な名作。映画祭初の野外上映!

C 6 「モーターサイクルダイアリーズ」



防寒対策を
お忘れずに
野外上映

25日 22:00~24:10

監督:
ウォルター・サレス
製作総指揮:
ロバート・レッドフォード
2003年・
イギリス、アメリカ合作・
127分・35mm・カラー

ラテン・アメリカの大きな自然を疾走しながら心の成長をとげる若き日の「チェ・ゲバラ」。情熱的な青春の日々を描くロードムービー。

C 9 「タイムグラバあちゃん」



26日 14:00~15:50

監督:津川嘉彦
2004年・日本・
110分・16mm・カラー

岩手県早池峰山の麓の開拓地で自然に抱かれて暮らすあちゃんといっちゃんの15年間の日々を追ったドキュメンタリー。変わらない暮らしのなかに大切なものが見える。

24日 12:00~12:45 Free

ドキュメンタリー映画 「空想の森」撮影報告



監督:田代陽子
七転び八起き、撮影を続けて5年。今年から田代がカメラを持ち、撮り進めている。今回は新しい映像をお見せします。

北海道映画サミット「地域で映画を作る!映画を楽しむ!」 26日 9:30~12:00

オープニングに穂別町の最新作映画「ラ・リズイエール」(フランス語で「田んぼ」の意。)を上映する。続いて、北海道各地の映画祭を盛り上げる6人による映画づくりや映画祭についての熱く語り合う2時間。サミットの締めくくりには月之光司さんによる音楽のステージも。



司会: 藤本 幸久
映画監督・
新得空想の森実行委員長



あがた森魚
函館イルミナシオン
映画祭ディレクター



中島洋
札幌シアターキノ代表



澤田 直矢
ゆうばり映画祭応援団代表



光岡 慎二
旭川アジア映画祭実行委員



斉藤 征義
穂別「田んぼdeミュージカル」
「ラ・リズイエール」製作



月之 光司
ライター

オープニング上映



La Riziere

ラ・リズイエール

監督: 伊藤好一

特別出演: 高橋はるみ(北海道知事)、崔洋一(映画監督)
制作: 田んぼdeミュージカル委員会
2005年・日本・40分・VHS・カラー

穂別町民が制作した映画「田んぼdeミュージカル」の第2弾。元気で愉快でたくましい高齢者たちの姿をおだやかな田園風景に描く。



Live

前売2,000円(当日2,500円)



25日 17:30~19:00

あがた森魚
With
田口昌由

1972年「赤色エレジー」でデビュー後、音楽、映画を通し多彩な活動を続ける。空想の森映画祭では第1回目よりゲスト参加し、個性的なミュージシャンたちと共に毎回オリジナリティ溢れるライブを展開する。

あがた森魚: 「僕は天使じゃないよ」「オートバイ少女」「港のロキシー」と3本の映画を監督。函館港イルミナシオン映画祭ではディレクターを第一回目より務める。映画音楽、俳優業など多方面においてその強烈な存在を顯わす。
田口昌由: シンガーソングライター。札幌を拠点に活動中。本別町出身。

AFRICAN PERCUSSION LIVE

北海道在住の山北紀彦、MASATOによるユニット。アフリカやキューバの伝統音楽の他、オリジナル曲も演奏。身も心も踊り出すエネルギッシュなステージ!

山北紀彦: カメルーンで太鼓に魅せられ、帰国後、太鼓を自作し演奏活動を開始。アフリカのドラマーやトンコリ奏者OKIなど共演も多数。MASATO: ジャズドラマーを目指し向かったニューヨークでキューバ音楽と出会い修行。帰国後、N'DANAを結成し北海道を中心に活動中。



N'DANA
山北紀彦 & MASATO

26日 17:00~18:30

Workshop

参加料1,000円・要申込

アニメーションWS
“町に飛び出して
アニメーションを作ろう!”



25日 10:00~13:30

講師:
相原信洋
京都造形芸術大学教授
定員:20名

参加者が一人20枚程度の簡単な動画を描き、出来上がったものを持参し新得町及び周辺にてアニメーション・ライブ撮影・映画を制作する。

相原信洋: 京都在住。アニメーション制作の傍ら、若手の育成に力を尽くす。国内や海外でも積極的に上映活動を展開。

映像WS
“あなたも映画監督!”



25日 13:00~16:00

講師:
小池照男
KAVC映像WS講師
定員:15名

参加者が映画監督の立場で特定の相手をインタビューし、その人を映像とナレーションによって描いていく。1チーム3人で一つの作品を完成させる。

小池照男: 神戸在住。映像作家として国内外で広く活躍。自主制作作品の上映にも力を注ぐ。企画展、個展、グループ展等多数。

Dance

投げ銭歓迎



大道芸人
ギリヤーク
尼ヶ崎
の舞踏

25日 15:30~16:30 26日 12:30~13:30

1930年、函館生まれ。1968年より世界各地の街頭で踊り始め、「念仏じょんがら」「魂の踊り」など人生の哀歓をその肉体で表現する姿は見る者の魂を揺さぶる。2日間に渡る公演は北海道ツアーの幕開けとなる。

Lecture

Free

講演 “21世紀をどう生きるか”
Turning into the nature.



自然のリズムに合わせる
生活スタイル・生産スタイル

25日 14:00~15:00

宮嶋望 新得共働学舎代表

共働学舎は「どんな悩みを持つ人でも共に働き共に生きる学び舎」を理念に1974年長野で創立。経済活動よりも自然と協調した本物の農場経営を目指す。

戦後60年企画

「Marines Go Home」のみ映画1回券

イラク戦争、韓国・中国の反日デモ、歴史教科書問題、靖国問題…日本がアジアから孤立しつつある今、戦後60年を考える。

24日 15:30~17:30

地球村企画



Opinions
オピニオンズ

製作: Peacedelic &
Be Good Cafe Free

出演: 辻信一
(ナマケモノ倶楽部世話人)・
宮嶋茂樹(報道カメラマン)他
2004年・日本・88分・VD・カラー

自然・平和・スローライフをテーマに6名の活動家やジャーナリストが登場するインタビュー映像。

講演 “東アジアの平和を考える”

Free



24日 18:00~19:30

キム・ヨンファン
「東アジア共同
ワークショップ」共同代表

99年より朱物内湖遺骨発掘に携わった東アジア共同ワークショップメンバーのリーダー的存在。現在、高知県平和資料センター「草の家」事務局長。

「Marines Go Home」



24日 20:00~22:00

監督: 藤本幸久
2005年・日本・
135分・DV・カラー

北海道・矢白別、沖縄県・辺野古、韓国・梅香里。マスコミでは伝えられなかった現実がここにある。

空想の森映画祭十周年記念

あなたが選ぶ!

第1回映画祭

川柳大賞

あなたの句も大募集

今年で十周年を迎える映画祭を記念して、「第1回映画祭川柳大賞」をスタッフ、出演者で企画しました。「映画祭」「十周年」という言葉を使わず、それぞれに感じる映画祭を十七文字にぎゅっと詰め込みました。この中からあなたが「これぞ!」と思う一句に一票を入れて下さい。受付に投票箱と用紙を用意しておりますので、ぜひご参加下さい。結果は最終日のサヨナラパーティーで発表致します。

① 手をひろげむかえてくれる かしわの木
山北 紀彦

② 円になり踊るこの宴巡る 緑
にしむらゆり

③ トラブルとビール担当 いんであん
いんであん

④ 人の縁 映画みないではずむお話し
まりん

⑤ 酒よりは銀幕よりはまずは酒、ん?
俺、飲めないもんね!
田代 陽子

⑥ 解き放つ映画と希望 空越えて
田代 陽子

⑦ 満天の空 満面の笑顔 満ちるさかずき
マンラジシテ・マイコ

⑧ また会える 柏の下であの顔に
橋本 牧子

⑨ 観るだけで「3キロやせる」とまた一杯
熱中症時代

⑩ この森で夢みることから始まった
藤本 幸久

⑪ なつかしき森の祭に多き楽しみ
佐野 周二

⑫ 山間にこだまするする笑い声
マサ子

⑬ なつかしき暗き場所に集まれり
岩瀬

⑭ 酒なのか人に酔うのか初夏の宵
アイヌネギ

⑮ この出会い大切にしたいしみじみと
山田さとみ

⑯ 山奥に仲間が集う 魔校かな
山田 憲一

⑰ 観るよりも踊る阿呆はどうせなら
祭人

⑱ 見て飲んで 疲れて眠って また飲んで
善

⑲ さくら過ぎつぎに見る夢 この森で
文

⑳ 壮大な緑の森で集う夢
亜海

㉑ 本舗店 やつと静まる 夜明け前
本舗店 マスター・ねこまやた

㉒ すきとほった青い夕方ともに居る
ふしぎのくにのものづくり工房 野田 聡子

㉓ 初夏の森の喧嘩もはや十年
藤田 直士

㉔ 差はさみさ 黙々も雲サワ座は和
西村 嘉洋

㉕ すばらしい愛もみつかる 憩いの場
ケミー

㉖ スーツ着て 青大将追う 豊之進
通訳者

㉗ 古び舎に 木陰賑わい 森の空
おっちゃん

㉘ たくさんの人の出会いが生む POWER
よっち&よろずや

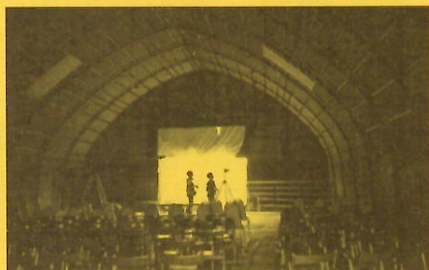
㉙ 任せとけ 慣れたもんだよ ビール注ぎ
本舗店 ビール担当・草花(中二)

㉚ 「アガタより、アタタがいい」って...言ったかなあ?
小寺 典子・卓也

小さな思い出写真館



映画の合間に木陰でホットと息。昼からビールが映画祭流。(2003)



スクリーンの向こうは牧草地。D型 倉庫の映画館豊之進劇場。(2000)



映画もWSもダンスも色アフリカン。映画祭の燃料補給所カフェ。暑くても寒くてもここに集う。(1999)



映画祭の燃料補給所カフェ。暑くても寒くてもここに集う。(2003)



第1回から続くあがた森魚ライブ。これを聴かずに眠れない。(2000)



タルバガンとフホダイのモンゴルナイ。草原の風が森に吹く。(1999)

北海道新聞社は「SHINTOKU空想の森映画祭」をサポートします。

北海道新聞・道新スポーツの購読のお申し込みは

ヨムヨドーション

☎0120-464-104